

定額料金で指定した1日宮津市内の「バス＆観光船1日乗り放題・湯めぐり(2箇所)」が楽しめるお得な周遊バスです。

実施期間

2022年

10月8日 → 12月25日

[土・日・祝日のみ運行]

販売価格

大人 1,000円

小人 500円

バス＆観光船
1日乗り放題 + 温泉1日
2箇所セット

ハシゴしよう。
「まるっぽバス」で
4大エリアを

購入方法

アプリ内からクレジットカード決済/1端末につき
大人5名・子供5名(～小学生)合計10名様まで

「行き先は探す派」
のワタシだから、



スマホから
アプリを
ダウンロード!

STEP 1 まずはスマートフォンからQRコードを読み取りアプリをダウンロード



How to buy Miyazu Maroppo pass?

STEP 2 アプリ内から「宮津市」をタップ(上部で横にスクロール)



STEP 3 ご希望の日程と温泉施設を2つ指定し「まるっぽバス」購入



ダウンロード方法や周遊に関するノウハウでお困りの方はお気軽にご相談ください。

つながる宮津事務局 相談窓口

TEL. 075-284-0146 (9:30 ~ 17:30)

※バス・観光船は、丹後海陸交通株式会社による特別運行便で、イベントスケジュールと共に随時最新の時刻表に変更されます。
新型コロナウィルスの感染状況、または天候によって予告なくバス・船の運行が中止／遅延する場合がございます。



特設サイト

最新バス＆観光船時刻表
主要な停留所MAP情報



モデルコース

4大エリアの周遊に役立つ冊子無料公開
Instagram
写真で宮津の魅力や最新イベントを紹介



【主催】宮津市
【協力】海の京都DMO / 丹後海陸交通株式会社 / 各種施設他
【連携】こころうるおう海の京都
【観光情報】天橋立観光協会 TEL:0772-22-8030 (9:00 ~ 18:00)



探してほしい、
天橋立周辺の
「まだ知らない」魅力。

Hunt & Seek & Go!

in Mystic landscape Amanohashidate.

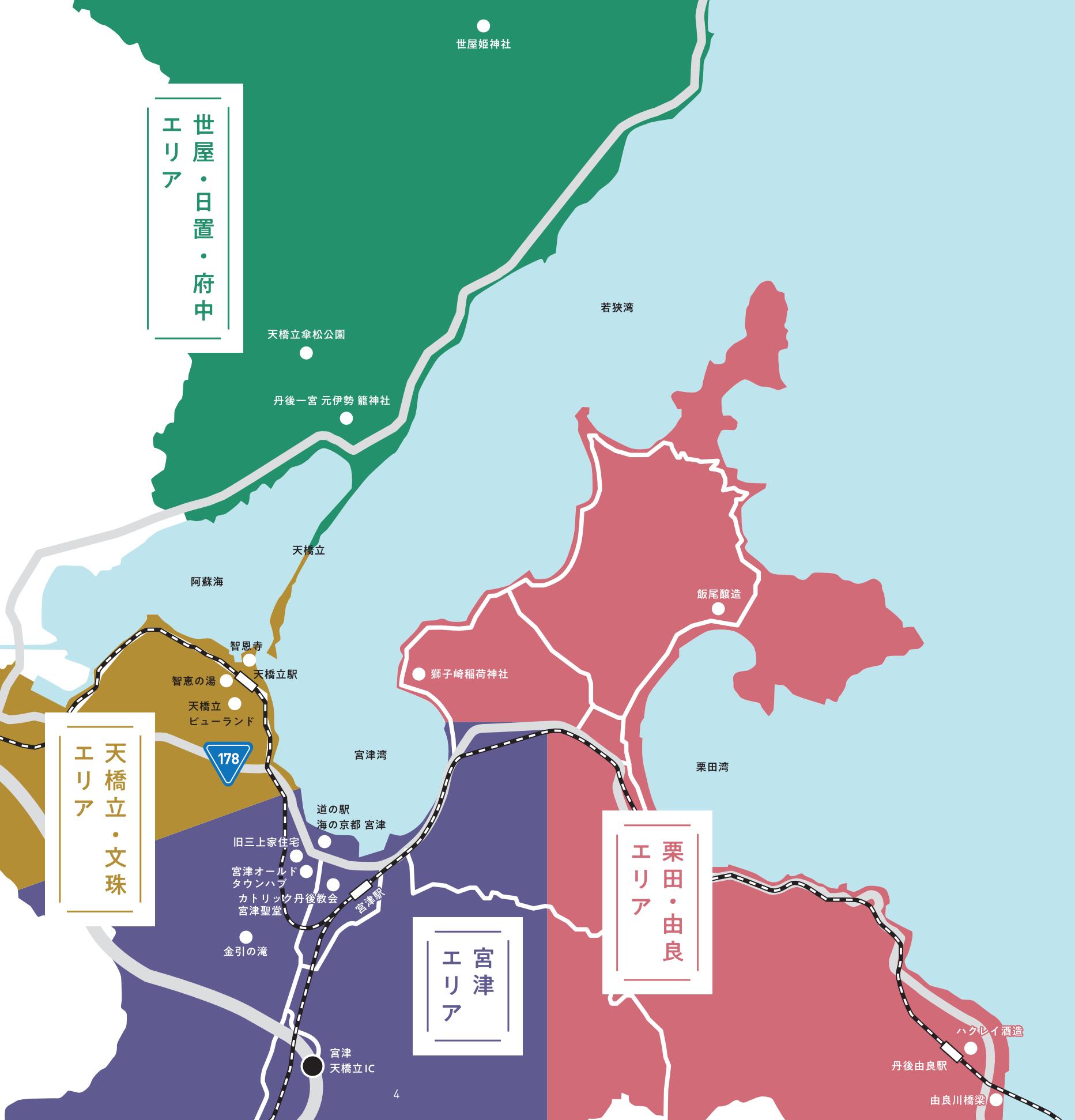
「その昔、イザナギノミコトが天界と下界を結ぶために作った
梯子（ハシゴ）が、海に倒れて一本の細長い陸地が出来上がった」
という言い伝えが残る天橋立。

その不思議な景色がある宮津市を地図で見ると、
1つの内海と3つの湾、入り組んだ半島など
とても美しい海の街であることがわかります。

そして、昔から変わらぬ自然やそこで暮らす人たちが
醸し出す魅力は実にさまざま。
日本三景に抱かれながらその一つひとつをハシゴすれば、
知らない感動に溢れた旅が完成します。

さあ、あなただけの”ハシゴ”を求めて、

Hunt & Seek & Go!



天橋立以外の魅力も
色々探索してみたい!!

INDEX

- 日本三景にも選ばれる
- “海の京都”スポット「宮津天橋立」

そんなあなたにオススメの、
宮津の魅力を大垣アでお届け。
知らなかった新しい宮津を
「探して」「見つめて」「巡って」みよう。

P06-P07

天橋立・文珠エリア

- 天橋立ビューランド
- 天橋山 智恩寺
- 天橋立温泉 智恵の湯
- エリアについて
- モデルコース

P08-P09

宮津エリア

- カトリック丹後教会 宮津聖堂
- 旧三上家住宅
- 宮津オールドタウンハブ
- 金引の滝
- モデルコース

P10-P11

世屋・日置・府中エリア

- 丹後一宮 元伊勢 箬神社
- 天橋立 傘松公園
- 世屋姫神社
- クリエイターが集まる秘境・上世屋
- モデルコース

P12-P13

栗田・由良 エリア

- 飯尾醸造
- ハクレイ酒造
- 由良川橋梁
- 獅子崎稻荷神社
- モデルコース



モデルコース
Google MAP

AMANOHASHIDATE MONJU AREA

天橋立・文珠エリア

天橋立の南端部にあたるこのエリアは、昔から観光名所として栄え多くの旅館や食事処が立ち並んでいます。天橋立ビューランドから望む通称「股のぞき」はあまりにも有名。「ハシゴ」のスタートはまずここからはじめよう。

天橋立ハシゴモデルコース

- ① 天橋立駅
 - 徒歩にて乗場へ移動（約7分）
 - モノレール or リフト上り（約8分）
- ② 天橋立ビューランド（1~2時間）
 - モノレール or リフト下り（約8分）
 - 徒歩（約5分）
- ③ 智恩寺（~1時間）
 - 徒歩（約3分）
- ④ 智恵の湯（1~2時間）
 - バス or 観光船で次の場所にハシゴ！



最新の時刻表
&乗り場情報

天橋立ビューランド

景色 / 写真 SPOT

天橋立ビューランド



『天橋立』といえば、「股覗き」。「飛龍觀」からの美しい眺めは一度は体験したい。山頂までリフトorモノレールで(要往復券)上がることができ、施設内には遊園地からお土産、飲食コーナーまで充実している。

ADDRESS 京都府宮津市字文珠

TEL 0772-22-1000

INFO 期間により営業時間が変動する
HPを確認(9時~16時半目安)



ご利益 / 文化財 SPOT

天橋山 智恩寺



日本三景『天橋立』に隣り合い古来より文殊信仰の聖地。「日本三文殊第一靈場」として広く知られ、智恵を授かる文殊さまとして有名。受験生の参拝も多く、扇型の御神籤も必見。境内内には、市や国の重要な文化財も多数あり。

ADDRESS 京都府宮津市字文珠 466

TEL 0772-22-2553

INFO 年中参拝可能/駐車場あり
(行事予定等はHPを確認)



湯めぐり / 休憩 SPOT

智恵の湯



天橋立駅横にある市内唯一の外湯。美肌の湯と言われ、効能は神経痛から冷え性まで様々。施設は和をイメージし外観は唐破風の古風な創りで情緒がある。浴槽には天橋立の松を一部利用。お風呂上がりには、「天橋立プリン」もオススメ。

ADDRESS 京都府宮津市字文珠 640-73

TEL 0772-22-1515

INFO 水曜定休 / HPを確認(12時~21時)



定番 / 名所 SPOT

天橋立・文珠エリア



京都縦貫自動車道「宮津天橋立IC」や「天橋立駅」など文珠エリアへのアクセスは簡単。「天橋立」といえば、文珠地区か府中地区が定番。日本三景である『天橋立』を中心として紹介した左記箇所や、回旋橋等主要な見どころが徒歩圏内に集まっている。観光に最適。観光船・バス乗り場も近く、移動もしやすい。時間がない方には、文珠／府中地区を重点的に巡るのもオススメ。QRコードから本エリアの便利な地図や情報Checkして、定番コースも楽しもう！



智恵の湯



天橋山 智恩寺

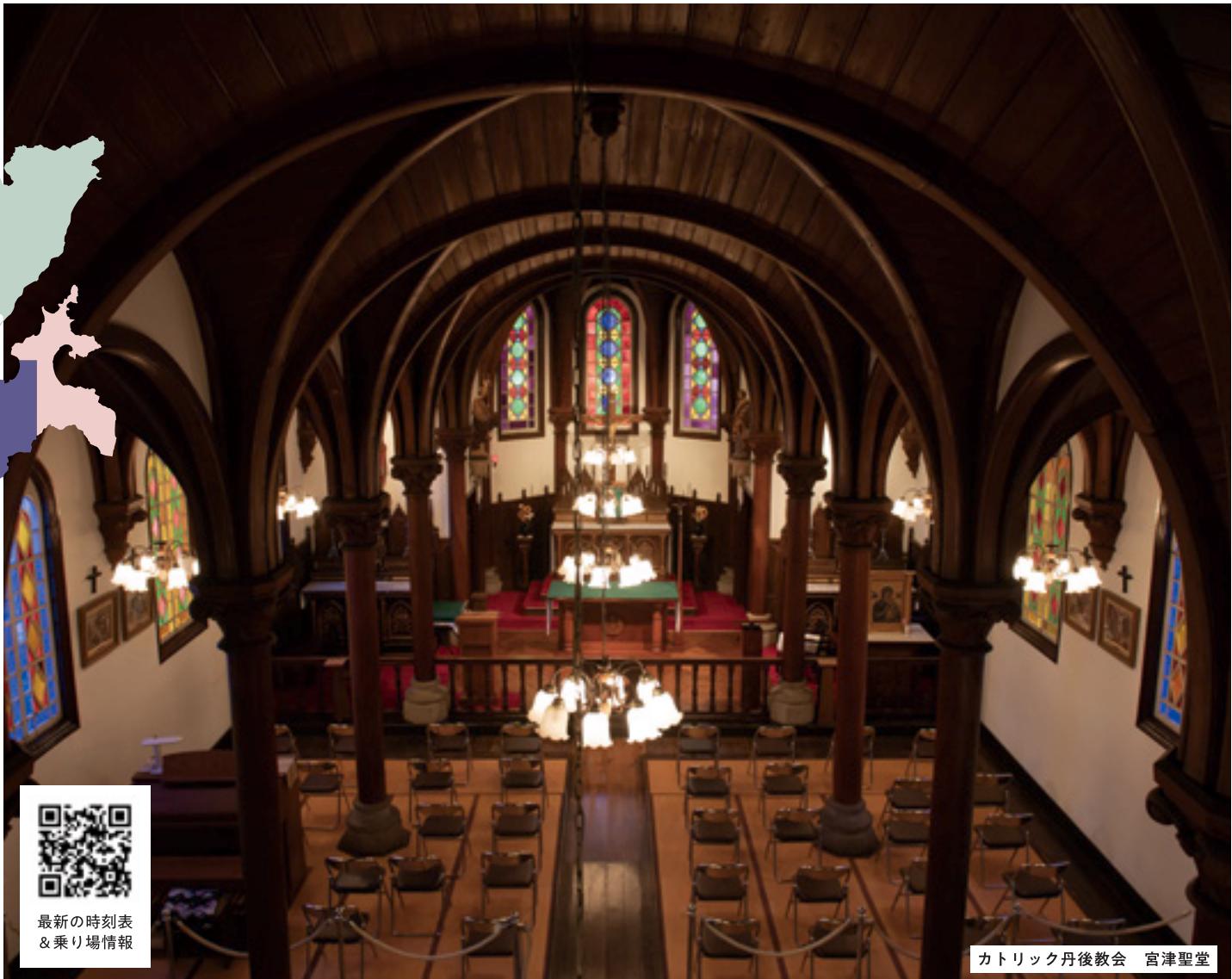
MIYAZU AREA

宮津エリア

かつては「行き交う人の肩がぶつかるほど」と称されるほど賑わいを見せてた海の街・宮津の中心エリア。歴史的な建物がたくさん残っていて、街を歩くだけでも楽しい。定番のお土産購入はこのエリアの「道の駅」がオススメ。



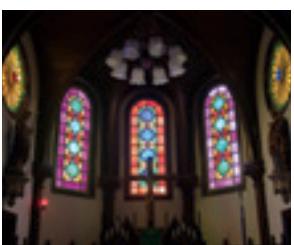
- 宮津ハシゴモデルコース**
- ① 宮津駅（バス・観光船乗り場も可）
↓ - 徒歩（約13分）
 - ② 旧三上家住宅（～1時間）
↓ - 徒歩（約10分）
 - ③ カトリック丹後教会 宮津聖堂（～30分）
↓ - 徒歩（約5分）
 - ④ 宮津オールドタウンハブ（～1時間）
↓ - 徒歩（約7分）
 - ⑤ 道の駅でお土産（P18-19 購入参考）
↓
バス or 観光船で次の場所にハシゴ！



ご利益 / 文化財 SPOT

カトリック丹後教会 宮津聖堂

美しい和洋折衷のつくりの教会。明治中期に建てられ京都府の指定有形文化財。現在もミサが行われている教会としては、日本一古い。写真撮影は不可だが、拝観すれば、ご利益を戴けそう。土日祝日は外観のみ見学可能。



文化財 / 見学 SPOT

旧三上家住宅

江戸時代に糸問屋や酒造業廻船業等を営んでいた商家「三上家」の住宅。京都府の指定有形文化財で丹後縮緬の歴史を体現している家屋。庭園も見どころで、豪商名家の重厚感を体感できる。



カフェ / 休憩 SPOT

宮津オールドタウンハブ

魚屋町通りの「旧市街」地区にある、アメリカンダイナーカフェレストラン。天橋立が近く、地元の方と観光者が交差するスペース。地元の食材を使ったメニューいやクラフトビール、京丹後フルーツスムージーも有り。テイクアウトも可能。



癒し / フォト SPOT

金引の滝

レンタサイクルでの訪問にオススメの、宮津の自然を感じる滝。日本の滝百選にも選ばれており、高さ約40m、幅約20mで一年中豊かな水量を誇る。滝のすぐ側まで近づくことが出来、癒しを求める人に親しまれている。壮大な景色で写真や動画撮影も可能。



ADDRESS 京都府宮津市字宮本500

TEL 0772-22-3127

INFO 月・水・金13:30～16:30開堂予定
(開堂していない場合もあり注意)



ADDRESS 京都府宮津市字河原1850

TEL 0772-22-7529

INFO 水曜のみ定休(9:00～16:30入場)



ADDRESS 京都府宮津市字魚屋968

TEL 070-8330-6466

INFO 金・土・日のみ営業(時間変動あり)



ADDRESS 京都府宮津市字滝馬

TEL 0772-22-8030(天橋立駅観光案内所)

INFO 定休なし(安全面には各自注意)



本誌では、特にオススメの箇所を紹介した。「宮津」を楽しんだ後は、他のエリアにも「ハシゴ」してみよう！

SEYA / HIOKI / FUCHU AREA

世屋・日置・府中エリア

北部には「宮津の秘境」と呼ぶにふさわしい世屋地区があるこのエリアは神々しい自然の息吹を感じられるパワースポットが随所に。天橋立を眺めてから、「厄除け」にご利益のある場所を一つひとつ巡っていくのも良さそう。



- 世屋・府中ハシゴモデルコース**
- ① バス府中 / 天橋立観光船 一の宮駅
- 徒歩(約5分)
 - ② 丹後一宮 元伊勢 篠神社 (~1時間)
- 徒歩(約5分)
- リフトorケーブルカーアップ(約6分)
 - ③ 天橋立 傘松公園 (~1時間)
- リフトorケーブルカーダウン(約6分)
- 車(約35分)
 - ④ 上世屋地区 (~1時間)
- バス or 観光船で次の場所にハシゴ！



最新の時刻表
&乗り場情報



丹後一宮 元伊勢 篠神社



世屋姫神社

厄除け / ご利益 SPOT

丹後一宮 元伊勢 篠神社

「元伊勢」とは三重の伊勢神社の元であるという意味。篠神社がある府中は奈良～平安時代に地方政府等が置かれ大変重要な土地で、神話の頃から存在する。日本歴史の中でも大変重要な神社である。御神籤の種類も多数。



景色 / 写真 SPOT

天橋立 傘松公園

成相山中腹にある公園で、天橋立を北側から一望可能な展望所。ここからの眺めは「昇龍觀」とも呼ばれている。股のぞきすると空と海が逆転、天に架かる橋のように見えたのが『天橋立』の名前の由来かと言われている。かわらけ投げも有名。



景色 / ご利益 SPOT

世屋姫神社

まるでジブリに出てきそうな、棚田の中に突如現れる、小さな森と鳥居。鳥居をくぐると、落ちていた中に荘厳な雰囲気が漂い、背筋が伸びる。ひっそりと佇む社殿には、御祭神である世屋姫命が祀られている。神社から少し先に、上世屋集落の里山風景が広がっている。



HOT SPOT

クリエイターが集まる秘境・上世屋

観光地もいいけれど、まだ多くの人が知らない土地も気になる。そんな貴方にオススメなのが、上世屋地区。府中から車で30分以上かかるが、着けば棚田や日本昔ばなしに出てきそうな茅葺き屋根の住宅が残っている。



ADDRESS 京都府宮津市字大垣430
TEL 0772-27-0006
INFO 年中参拝可能(7時半～16時半)
電話や御朱印対応は8時半～



ADDRESS 京都府宮津市字大垣75
TEL 0772-27-0032(丹後海陸交通)
INFO 年中無休 9時～17時半
(季節により異なる)



ADDRESS 京都府宮津市字上世屋
INFO 年中参拝自由(安全面には各自留意)



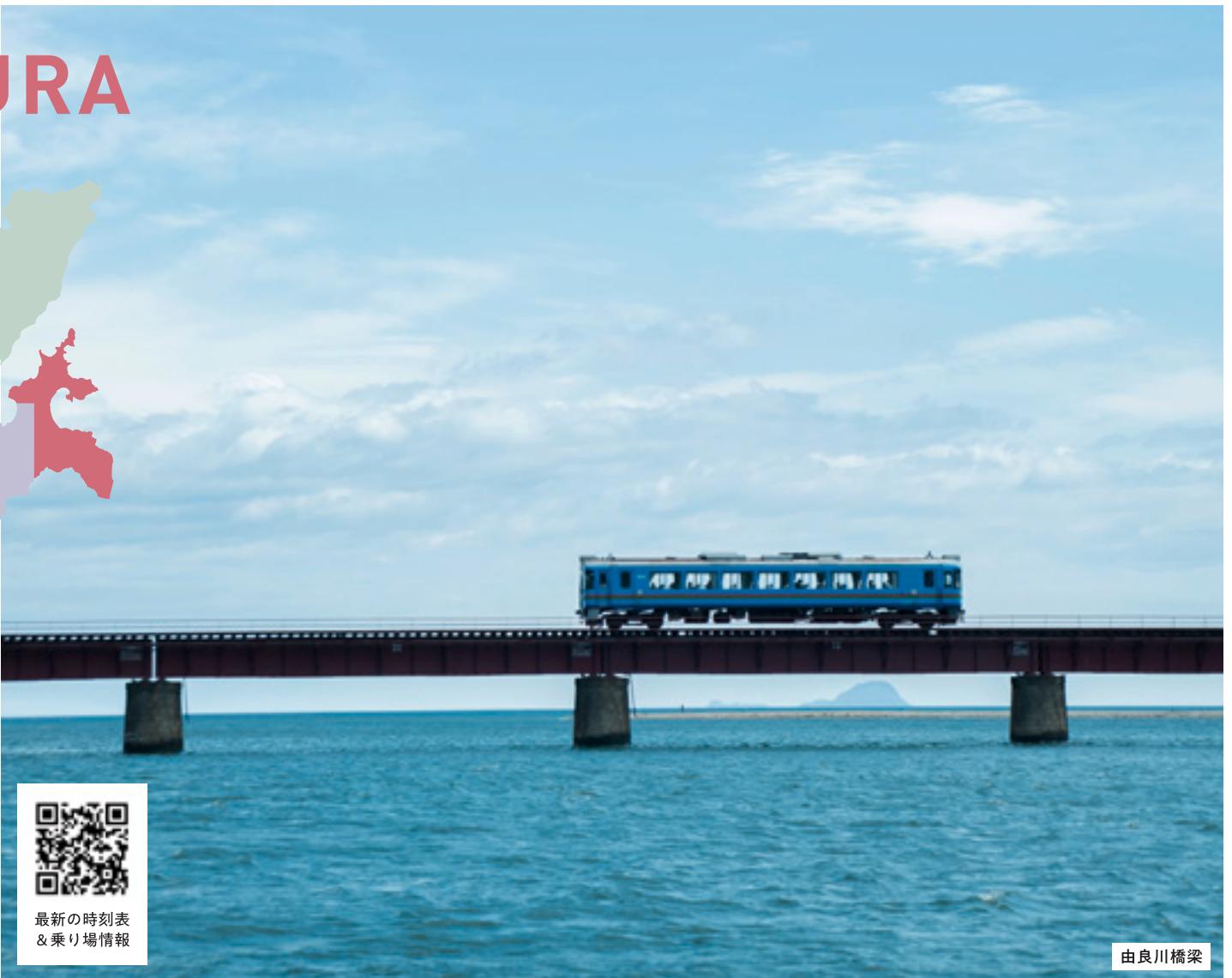
KUNDA / YURA AREA

栗田・由良エリア

海や山の食材が豊富な宮津市の中でも、知る人ぞ知る特産品が作られていて「探す楽しさ」に溢れている栗田・由良エリア。本誌でも紹介していない逸品が隠れているかも!?帰りはフォトジェニックな場所への立ち寄りも忘れずに。



- 栗田・由良ハシゴモデルコース**
- ① 丹後由良駅
↓ 徒歩(約6分)
 - ② ハクレイ酒造(~1時間)
↓ 徒歩(約5分)
 - ③ 由良川橋梁(~20分)
↓ 車(約13分)
 - ④ 飯尾醸造(~1時間)
↓ 車(約7分)
 - ⑤ 獅子崎稻荷神社(~30分)
↓
- そのまま次の場所にハシゴ!
※距離がある為、車等での移動がオススメ



お土産 / 健康 SPOT

飯尾醸造（富士酢）



創業明治26年、128年「お酢」を造り続ける飯尾醸造。(2022年時点) 米の栽培から酒を造り、酒からお酢を造るところまで、「美味しい安全な最高のお酢」を提供し続ける真摯な老舗。健康に気を遣う女性のお土産にオススメ。

お土産 / 見学 SPOT

ハクレイ酒造



天保3年、190年創業のハクレイ酒造。創業時の天保蔵を現在も貯蔵庫として使用。地元の水と米から作られ、香付け・風味付けに地酒を使用した蔵スイーツも販売。「地域に必要とされる酒蔵」を目指している。

ADDRESS 京都府宮津市字小田宿野373

TEL 0772-25-0015

INFO 平日・土曜日営業 / HPを確認
(9時~12時・13時~17時目安)



ADDRESS 京都府宮津市字由良949

TEL 0772-26-0001

INFO 水曜日・年末年始定休(9時~17時)



景色 / 写真 SPOT

由良川橋梁



日本海に面した由良川河口近くにある「京都丹後鉄道」宮舞線の橋梁。大正時代に造られた赤褐色が印象的な橋で、空と海が繋がる場所にある一直線の橋梁は美しく、風景写真・鉄道写真撮影スポットとして人気が高まっている。
(上部写真参照)

ADDRESS 京都府宮津市字由良390-14

INFO 年中運行(私道等での撮影要注意)



写真 / ご利益 SPOT

獅子崎稻荷神社



4月中旬~下旬に朱色の鳥居を取り囲むように山肌をピンク色に染める「みづばつつじ」の群生地。周辺に約千本が群生し、例年濃いピンクの花が咲く。山上の展望台からの眺望が雪舟の描いた国宝「天橋立図」の構図とよく似ており「雪舟観」と名付けられた。

ADDRESS 京都府宮津市字獅子崎

TEL 0772-22-8030(天橋立駅観光案内所)

INFO 自由参拝(駐車場はない為留意)





#01

AIKA CRAFT

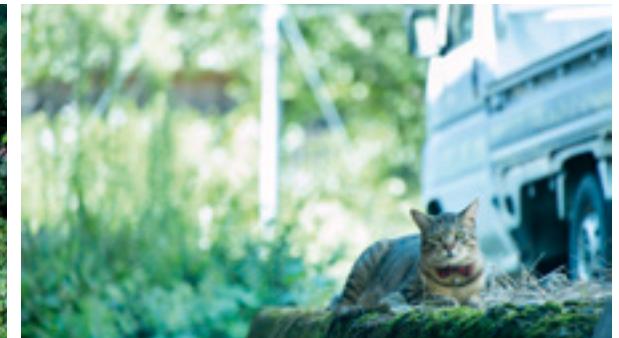
アイカ クラフト

陶芸家 表現する 「土」
で宮津を

#02

KOHACHI beerworks

コハチ ビアワークス

醸造家 表現する 「ビール」
で宮津を

京都丹後鉄道の高架を抜けた先に広がる里山に彼らの工房がある。大阪から山紫水明な宮津へ家族で移り住んで5年余り。ともに陶芸家の秋鹿(あいか)夫妻は、ここで暮らしていると「陶芸と生活の境目がなくなった」という。かつては陶芸を「仕事」と捉えていた価値観は、四季で移ろう里山の景色や温度、風の匂いを感じ、海や山の食材を食べる生活を続いているうち、宮津の空気にとろけていき、やがて「自分たちが思う宮津」を自らの手で表現したいと思うようになった。小窓から光が差し込む工房で、静かに回転するろくろの上の濡れた土は秋鹿さんの手で少しづつ形を帯びていく。「余計なことを何も

考えない」と語る分、宮津で変化した生き方や価値観がそのまま作品に表れるのだろうと察しがつく。仕上がった優しく素朴な印象の器たちは、陶芸家の彼らを通して知ることができる「今」の宮津の魅力そのもの。そしてその上に乗っていて「わあ」と感動するのは、地元の野菜のお漬物、地区で積れた米のおにぎり、季節の旬の魚、あるいは名物のオイルサーディンでも良いかもしれない。縁側のギャラリーではそんな想像が膨らんで、つい時間が経つのを忘れてしまう。陶芸体験も受け付けているので、気になる方はぜひ京都丹後鉄道「喜多駅」を降りてすぐの彼らの工房を訪れてみよう。

**INFO**

AIKA CRAFT
京都府宮津市字今福299
@aika.craft

上世屋地区へ続く道はくねくねと何度も折り返しながら山を登っていく。3年前、コードロン夫妻は日本の里山らしい生活様式を求めて限界集落と言われるこの場所に移住。上世屋は彼らの他にも紙漉き工房やジビエの解体処理を営む獣肉店など新しい感性を持った人々が移り住む話題の地区だが、彼らのクラフトビールは「メイドイン宮津」の新製品として注目をされている。ベルギー人の夫・ジュリアン氏は母国にいた頃からビール醸造が趣味。この地に来てから妻の展子さんと話し合い、宮津を含む丹後地方のさまざまな素材と、彼の愛するベルギースタイルのビールとをコラボさせたいと製造に取り組

みはじめた。ジュリアン氏の感性はとても自由で豊か。松葉、古代米（黒米）、カモミール、ハラペニョ、カカオ、酒粕、小麦など「どんな風味、香りになるだろう」と興味をかき立てられる素材を使った魅力的なネーミングのクラフトビールを、次々と作り上げている。しかも、そのほとんどが丹後地方の農家や企業から仕入れているというのだから、この地がいかに食の宝庫なのかもうかがえる。「敬愛する丹後の農家や職人とのコラボがとても楽しい」と語る彼らは今、ブルワリーの隣の民家を改装してビアショップとビアガーデンをつくるプロジェクトを進行中。限界集落が、ビール好きの楽園になる日も近い！

**INFO**

KOHACHI beerworks
京都府宮津市字上世屋411
@kohachi_beerworks



#03

宮津オリーブ生産者の会



農家 | 表現する | で宮津を | 「オリーブの実」

冬になると天橋立が雪化粧をするのが嘘だと思うほど、宮津の夏は暑い。しかし、8年前からこの地をオリーブの産地にする取り組みが続く理由は、夏のしっかりした暑さと肥沃な土があるから。大阪で営んでいた飲食業を辞めて移り住み、生産者として宮津でオリーブを育てる川端氏は、日本海に面した気候でも個性的なオリーブが実ることにとても可能性を感じている。現在、国内オリーブ生産地のほとんどは瀬戸内海や太平洋側の温暖な地方で占められている。しかし、オリーブソムリエの資格を持つ彼の目線では「他にないティストだからこそ、合わせる料理によって個性は發揮される」という。実際に、市

内で唯一オリーブ栽培を主事業とする企業では、京都市内の和食や寿司店などへ自社製品を卸しており「さっぱりとした風味が和食に合う」と定評だそうだ。最適とは呼べない気候でも彼らは長年の創意工夫でオリーブ栽培に挑み、現在は40名を超える生産者がオリーブを栽培するまで至った。一方で、川端氏は今後も宮津産オリーブを完成させるべく意欲的だ。「皆で剪定作業をしたり、勉強会を開いたりなど生産地として高めるべき知識や技術は山ほど。でも一番は若い担い手を作ること。何かがきっかけで宮津のオリーブに興味を持ち見学したいという方がいらっしゃれば、私はいつでも案内します」。



INFO

宮津オリーブ生産者の会
miyazuolive.seisansyanokai@gmail.com
f @miyazuolive.seianshanokai
株式会社京都宮津オリーブ
<https://kyotomiyazuolive.co.jp>



#04

aceto

アチエート



料理店 | 表現する | で宮津を | 「キュイジーヌ」

江戸中期から、日本海側で屈指の商業都市として栄え、地場産業の丹後ちりめんや海産物、醸造産業などの交易者や日本三景を目当ての観光客で、モノと人に溢れていた宮津。その名残りを今にも残す中心街区の古い日本家屋の中に「世界の美食家たちから愛されるかもしれない将来の宮津」を想像してしまうイタリア料理店がある。この街で120年以上続くお酢屋が経営するaceto。米作り、酒造り、酢造りの全工程を自社で完結するスタイルとこだわりはacetoにも継承され、米、野菜、魚、肉、調味料の大半は丹後産の食材が、魔法をかけられたような艶やかさでテーブルに登場する。彼らはディナーしか提供してい



INFO

aceto
京都府宮津市字新浜1968
@aceto1010

1 MIYAZU MAGOKORO

宮津カレー焼きそば

[ハマカゼプロジェクト株式会社]

宮津市内の様々なお店が特色を活かし、ご当地グルメとして注目されている。知名度も人気も急上昇中でインスタント麺なら家庭で楽しむことができる。



2 MIYAZU MAGOKORO

橋立印

オイルサーディン

[竹中罐詰株式会社]

選び抜いた新鮮な小ぶりのいわしを熟練の技で油漬けに。開缶時の美しさと、そのままでも、また、薬味を添えたり、炊込みご飯やピザ、パスタなどにお好みでアレンジしても楽しめる缶詰に仕上げている。



3 MIYAZU MAGOKORO

天橋立チーズケーキ

[HAMAKAZE Cafe]

ふるさと納税スイーツランキングの第4位ランクイン。天橋立の殷穎きをイメージした上下逆さまのデザインラベルが目を引く。季節によって味が変わるムースと、さっぱりとしたレアチーズケーキの2層構造。



4 MIYAZU MAGOKORO

天橋立キャンディ

[amame]

天橋立の美しい景色を閉じ込めたような飴は、ひとつずつ手作り。個包装で配り易く、一目で宮津に行ったと分かるデザインで、お土産にもぴったり。引き出物や贈答用としても人気。



5 MIYAZU IPPIN

京都宮津オリーブ製品

宮津で栽培された希少な京都産オリーブの実を使用したオリーブオイル・石鹼・スパイス等。農薬不使用で栽培し手摘みで収穫・搾油する等、見つけたら即購入をオススメする貴重な品々。



作り手の思いと、宮津の魅力が
たっぷり詰まったお土産をご紹介。

渡した時に、会話が弾むこと
間違いなしの逸品ばかりです。



6 MIYAZU IPPIN

飯尾醸造『富士酢』

こだわりぬいた原料と製法で、健康志向の女性にも人気のお酢。看板商品の「純米富士酢」から、オススメの「富士酢プレミアム」の他にも、果実酢やしゃぶしゃぶ用など多くの種類が楽しめる。



7 MIYAZU IPPIN

ハクレイ酒造
『酒』『酒粕プリン』

京都府産山田錦を100%使用した代表作「香田」から、女性にも人気な「vivid」まで豊富な酒ブランドを保有。スイーツ開発にも力を入れており、特にオススメは、「酒粕プリン」。



8 MIYAZU IPPIN

KOHACHI Beerworks
『クラフトビール』

P16でも特集した上世屋という小さな村でベルギー人と日本人の夫婦で営むクラフトビール工房で作られたビール。定番商品から、季節限定の商品まで、多くのシリーズを展開。宮津市内の飲食店で楽しむことも出来、P9で紹介した「宮津オールドタウンハブ」でも提供している。